

余液受け洗浄剤の概要

クリーンポン

固形塩素材(水溶性)

クリーンポン プラス

固形塩素剤 + 界面活性剤(水溶性)

< 特徴 >

- ・生食1Lで洗浄剤が溶ける。
- ・塩素臭が残らない。
- ・優れた殺菌力を有する。(ウイルス殺菌性など)
- ・有機物除去にも優れる(クリーンポン プラス)

余液受け洗浄剤の外観



クリーンポンの開発の前段階として台所の滑り取り、入れ歯洗浄剤などで余液受け洗浄の実験を行いました。以下に示します。

目的

院内感染が厳しく追及される中で、おろそかに為りやすい「余液受け」の洗浄・消毒に注目した。しかし、メーカー指定は次亜塩素酸ナトリウムによる消毒であり、この薬剤を毎回流す作業は非常に煩雑と考えられた。そこで、プライミングに使う生食のみで簡単に洗浄出来ないかと多様な方法をチャレンジしたので報告する。

余液受け



カップの消毒は、
感染対策として重
要である。

排液ラインの詰ま
りは、オーバー・フ
ローにより血液回
路を汚染させる。

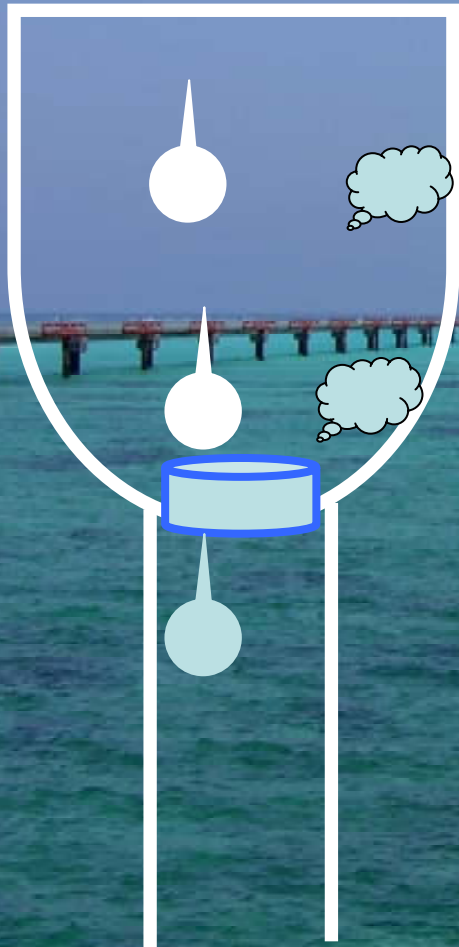
排液ラインの汚れ No.1



排液ラインの汚れ No.2



余液受け自動洗浄のイメージ



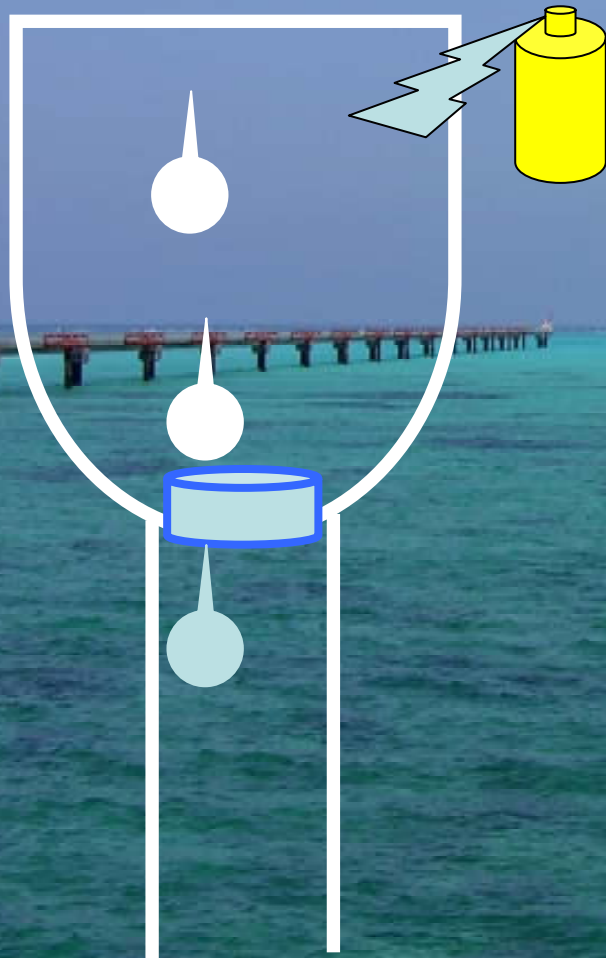
生食を流すことによって
排液ラインの洗浄を実施。

薬剤のガス化によるカッ
プ内面の消毒を実施。

難溶性の固形殺菌剤

薬剤名	殺菌性	有機物除去性	ガス化殺菌性
トリクロロ・イソシアヌール酸ナトリウム	○		○
高度晒粉錠剤(次亜塩素酸カルシウム)	○	○	○
過ホウ酸	○		
銀イオン+天然ヤシ油界面活性剤	○		×

余液受け洗浄のイメージ



生食を流すことによって
排液ラインの洗浄を実施。

カップ内は他の薬剤による
噴霧消毒。

発泡性の酸素系漂白剤

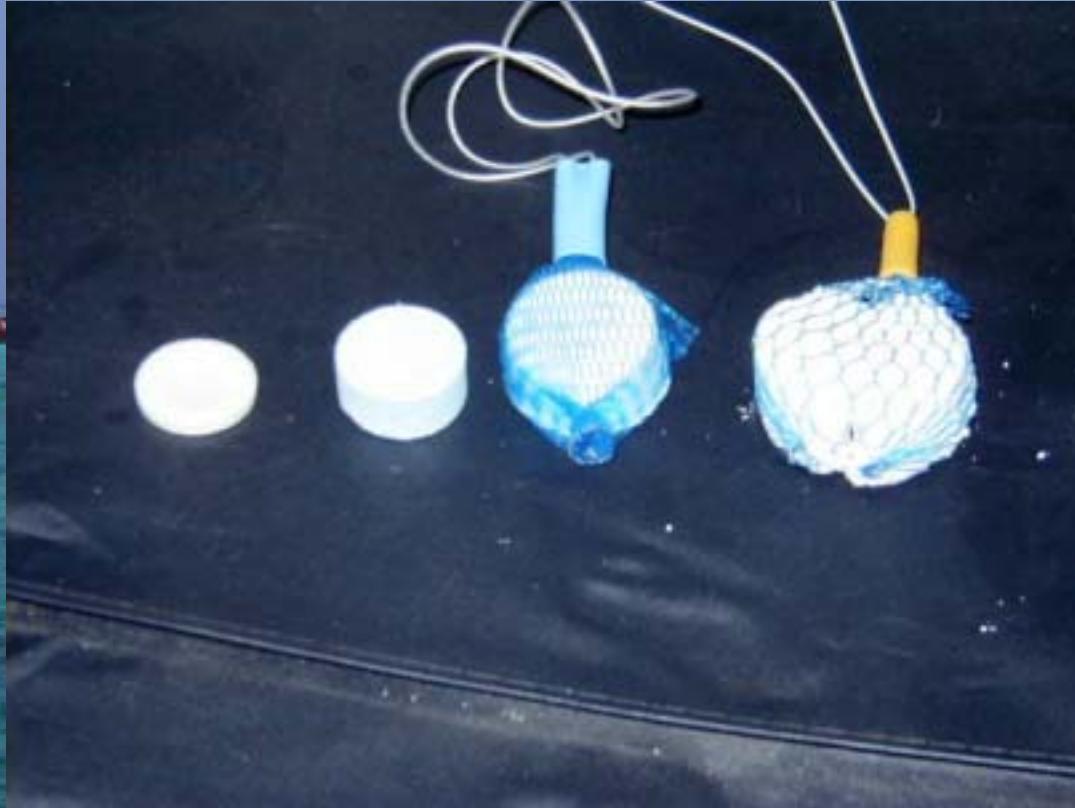
商品名	殺菌性	有機物除去性	ガス化殺菌性
ポリデント		○	×
タフデント		○	×

噴霧用殺菌剤

薬剤名	殺菌性	ウィルス有効性	漂白剤相性
イソプロパノール (70%)	○		○
弱酸性水	○	○	×

漂白剤の残留を考慮して弱酸性水は、感染症のみの使用とした。

薬剤の外観



結 果

塩素系のぬめり取りによる消毒洗浄が有効と考えられたが、塩素ガスによる金属腐食、余液受けの劣化が観察された。患者より塩素臭が気になるなどの訴えがあった。入れ歯洗浄剤ポリデントと70%イソプロパノール又は弱酸性水の洗浄消毒が有効と考えられた。

考 察

洗淨方法としては、一つの提案が出来たと考える。しかし、ポリデントに生食がかかり、溶けているか？溶けずに何個もカップの中に残っていないか？必ず噴霧消毒が忘れずに出来るか？など、業務遂行方法の改善、透析スタッフの感染対策における意識向上などの検討も必要と思われた。

結 論

ポリデントと70%イソプロパノール、弱酸性水の併用は有効と思われる。しかし、スタッフ間の感染に対する意識の違い等があり、意識統一向上にむけスタッフ指導を随時行ってゆく必要があると考えられる。